

兵庫 県 No. 5

<b>阪神北医療圏</b>	
人口	約71万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>公立学校共済組合近畿中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	408床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,018名 (8.9%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>宝塚市立病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	480床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,374名 (17.3%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>伊丹市立伊丹病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	414床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	770名 (10.1%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>三田市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	767名 (13.5%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

# 兵庫県 No. 6

東播磨医療圏①	
人口	約72万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>兵庫県立加古川病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	400床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	795名 (17.1%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>加古川市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	351床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	953名 (12.2%)
指定要件の充足度	・相談支援センターが整備されていない。 ・院内がん登録を行っていない。
<b>明石市立市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	398床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,564名 (19.8%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。
<b>財団法人甲南病院 加古川病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	170床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	328名 (16.4%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

# 兵庫県 No. 7

東播磨医療圏②	
兵庫県立成人病センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	400床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,824名 (68.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
高砂市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	350床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	572名 (11.3%)
指定要件の充足度	・乳がん以外、院内がん登録を行っていない。

兵庫県 No. 8

<b>北播磨医療圏</b>	
人口	約29万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>西脇市立西脇病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	320床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	384名 (10.1%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。
<b>三木市立三木市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	323床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	699名 (14.5%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。
<b>加西市立加西病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	645名 (11.3%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。

兵 庫 県 No. 9

<b>中播磨医療圏</b>	
人 口	約58万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>医療法人社団新日鐵広畑病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	362床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,146名 (13.6%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>姫路赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	503床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,520名 (35.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>独立行政法人国立病院機構姫路医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,904名 (41.8%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>総合病院姫路聖マリア病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	360床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	833名 (13.6%)
指定要件の充足度	・胃がん、大腸がん、乳がん以外、院内がん登録を行っていない。

<b>西播磨医療圏</b>	
人 口	約29万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし。
<b>赤穂市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,084名 (14.8%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を実施していない。

# 兵 庫 県 No. 10

但馬医療圏	
人 口	約19万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(問題点) ・複数のがん診療連携拠点病院の必要性について、患者の通院圏域、病院間の機能分担等に関する説明なし。
<b>公立八鹿病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	358床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	801名 (14.9%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。
<b>公立豊岡病院組合立豊岡病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	431床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,412名 (15.7%)
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。 ・院内がん登録を行っていない。

丹波医療圏	
人 口	約12万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべきことなし
<b>兵庫県立柏原病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	303床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	418名 (10.0%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。

淡路医療圏	
人 口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>兵庫県立淡路病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	377床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,644名 (16.1%)
指定要件の充足度	・院内がん登録を行っていない。

# 和歌山県

<b>田辺医療圏</b>	
人口	約14万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・隣接する拠点病院のない御坊医療圏及び新宮医療圏をカバーする。
<b>社会保険紀南病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	352床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,378名 (19.2%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	294床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,336名 (28.9%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 岡山県

<b>県南東部医療圏</b>	
人口	約92万人
既指定がん診療連携拠点病院	岡山済生会総合病院(平成14年12月9日) 総合病院 岡山赤十字病院(平成15年12月16日)
備考	(問題点) ・既に指定されている2病院に加えて、県拠点病院として、岡山大学医学部附属病院を推薦。
<b>国立大学法人岡山大学医学部・歯学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	833床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,724名 (42.2%)
指定要件の充足度	・平成18年10月までに院内がん登録を必ず実施。 ・腫瘍センターについては、外来腫瘍センターを設置済。平成18年10月までに専任の長を必ず専任。 ・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。

# 広島県 No. 1

<b>広島医療圏</b>	
人口	約131万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	<p>(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域人口は131万人と多く、本県の人口のうち約46%を占めている。</li> <li>・広島大学病院は県がん診療連携拠点病院として全県を対象とする地域を担当。</li> <li>・県立広島病院は南部地域及び島しょ部、広島市民病院は中央部及び北部地域、広島赤十字・原爆病院は西部地域を主に分担。</li> <li>・機能面では、広島県立病院が緩和ケアの分野で、広島赤十字・原爆病院が血液がん治療の分野で全県を対象にした活動を担う。</li> </ul>
<b>国立大学法人広島大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	718床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,620名 (47.4%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>県立広島病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	715床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,482名 (20.1%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>広島市立広島市民病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	732床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,726名 (17.1%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
<b>広島赤十字・原爆病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	666床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	5,402名 (45.9%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。



# 広島県 No. 2

<b>広島西医療圏</b>	
人口	約15万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	570床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,697名 (15.0%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>呉医療圏</b>	
人口	約29万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>独立行政法人国立病院機構 呉医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	650床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	3,226名 (26.7%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<b>広島中央医療圏</b>	
人口	約22万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
<b>独立行政法人国立病院機構 東広島医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	381床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	944名 (16.4%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 広島県 No. 3

尾三医療圏	
人口	約27万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	442床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,386名 (15.5%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

福山・府中医療圏	
人口	約52万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
福山市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	394床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,696名 (23.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

備北医療圏	
人口	約11万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
市立三次中央病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	350床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	935名 (14.5%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 山 口 県

下関医療圏	
人 口	約29万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>下関市立中央病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	712名 (10.8%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 徳 島 県

東部I医療圏	
人 口	約46万人
既指定がん診療連携拠点病院	徳島県立中央病院(平成14年3月15日)
備 考	特記すべき事項なし
<b>徳島県立中央病院</b>	
新規・更新の別	地域がん診療拠点病院として指定済(平成14年3月15日)
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	430床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	725名 (9.3%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 香 川 県

<b>高松医療圏</b>	
人 口	約45万人
既指定がん診療連携拠点病院	香川県立中央病院（平成17年1月17日）
備 考	<p>（複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する大川、小豆医療圏においては、候補となる病院がないことから、高松医療圏に整備する病院に対して、3医療圏を対象とした拠点病院活動を求めざるを得ない状況である。</li> <li>・3医療圏の面積は本県の半分を占め、人口も過半数を超える約56万人と多い。</li> </ul>
<b>高松赤十字病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	581床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	1,992名 （18.1%）
指定要件の充足度	・緩和ケアチームなし。

<b>中讃医療圏</b>	
人 口	約30万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	特記すべき事項なし
<b>独立行政法人労働者健康福祉機構 香川労災病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	394床
新入院がん患者数／年 （新入院患者数に占める割合）	2,103名 （26.0%）
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

# 高 知 県

<b>中央医療圏</b>	
人 口	約57万人
既指定がん診療連携拠点病院	高知県・高知市病院企業団立高知医療センター (平成14年8月13日)
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・隣接する拠点病院のない医療圏(高幡医療圏、安芸医療圏)をカバーする。
<b>国立大学法人高知大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	570床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,685名 (35.1%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年7月中に緩和ケアチームを必ず設置。</li> <li>・平成19年1月に院内がん登録を必ず実施。</li> <li>・平成18年7月中に腫瘍センターを必ず設置。</li> <li>・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。</li> </ul>

# 熊 本 県

<b>熊本医療圏</b>	
人 口	約67万人
既指定がん診療連携拠点病院	市立熊本市民病院(平成17年1月17日)
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・隣接する拠点病院のない医療圏をカバーする。
<b>国立大学法人熊本大学医学部附属病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	793床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	4,499名 (38.2%)
指定要件の充足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年8月より院内がん登録を必ず実施。</li> <li>・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。</li> </ul>

# 鹿 児 島 県

<b>鹿児島医療圏</b>	
人 口	約61万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備 考	(複数の医療機関を拠点病院として推薦した理由) ・人口が多い。 ・隣接する拠点病院のない医療圏(始良医療圏)をカバーする
<b>国立大学法人鹿児島大学病院</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	667床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	2,393名 (28.4%)
指定要件の充足度	・平成18年度中に緩和ケアチームを必ず整備。 ・その他の指針に定める必須要件の整備は行われている。
<b>独立行政法人国立病院機構 鹿児島医療センター</b>	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	370床
新入院がん患者数/年 (新入院患者数に占める割合)	1,251名 (24.5%)
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。